

平成27年10月8日

保護者様

長洲町立長洲中学校

PTA会長 福島 正季
校長 船津 巧

長洲中学校「お迎えさんぽ運動」の推奨について

秋冷の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。生徒たちは、玉名荒尾中体連陸上大会で、選手だけでなく応援の生徒たちも素晴らしい姿を見せてくれたところです。さらに、10月25日の文化学習発表会に向けて、早朝から合唱や劇の練習に打ち込んでおります。

さて、中体連夏季大会前に、部活動終了時の自家用車でのお迎えについて控えていただくようお願いしました。中学校においては、防犯カメラの設置がされました。更に、集団下校を推奨し、できるだけ一緒に帰るように配慮してもらっています。また、町当局には、暗く寂しい箇所への防犯灯の設置などをお願いしているところです。

しかし、3年生が部活動を引退し、日暮れも早くなったことで、1、2年生の保護者には、子どもたちの下校時の不安が一層増しておられることと拝察致します。

つきましては、我が子だけを自家用車で迎えに行くのではなく、町全体が一層安心できる町になることを願って、「お迎えさんぽ運動」を推奨したいと思います。夕方の忙しい時間帯ですが、家族が協力して、この運動を推奨してみませんか？各家庭のわずかな取組が、町全体の安全・安心につながるはずです。

この運動のスローガンは、「できる人が、できる所で、できる事を」です。

長洲中学校

お迎えさんぽ運動

生徒の下校時間に合わせて、

- 1 ちょっとそこまで、お迎えに出ます
- 2 わが子と2人だけの時間、会話ができます
- 3 笑顔とともに「お帰りなさい」
- 4 安全・安心のふるさとづくりにつながります

できる人が できる所で できる事を